

JFMA FM秋の夜学校 2019

※ 毎夜水曜日 18:15~20:00 JFMA会議室にて開催

2019年は『初心者のためのFM講座』がテーマ… FM入門者の方は必見です！

9月	【第1夜】 9/25 (水)	WS0580	ユニバーサルデザイン研究部会 「コンパクト&ユニバーサル、これからの日本に不可欠なユニバーサルデザイン」
		WS0581	こころとからだのウェルビーイング研究部会 「ファシリティマネジメントとウェルビーイング」
	【第2夜】 10/02 (水)	WS0582	オフィス・ワークプレイスの知的生産性研究部会 「知的生産を支えるワークプレイスの条件」
		WS0583	人と場へのFM投資価値研究部会 「FM投資効果を可視化する『Work&FMTech』最前線」
	【第3夜】 10/09 (水)	WS0584	エネルギー環境保全マネジメント研究部会 「再生可能エネルギーを取巻く最新動向」
		WS0585	キャンパスFM研究部会 「大学のファシリティマネジャーの役割 -改正私立学校法施行に向けて-」
10月	【第4夜】 10/16 (水)	WS0586	リスクマネジメント研究部会 「初級FMリスクマネジメントとFacility・DIGチェック項目の概要」
		WS0587	ヘルスケアFM研究部会 「病院のファシリティマネジメント入門」
	【第5夜】 10/23 (水)	WS0588	CREマネジメント研究部会 「CRE(企業不動産)のマネジメント事例研究」
		WS0589	FM財務評価手法研究部会 「FM財務評価の基礎知識」
	【第6夜】 10/30 (水)	WS0590	インフラマネジメント研究部会 「インフラ点検のすゝめ」
		WS0591	公共施設FM研究部会 「公共施設等総合管理計画」から「個別施設計画」の策定へ」
	【第7夜】 11/06 (水)	WS0592	FMプロジェクトマネジメント研究部会 「オフィスづくりのためのFMプロジェクトマネジメント基礎講座」
		WS0593	FM戦略・企画研究部会 「FM戦略の立案・実施のポイント(企業経営から地域経営まで)」
11月	【第8夜】 11/13 (水)	WS0594	コンピュータ活用研究部会 「FM領域で係わるIoT新技術の動向」
		WS0595	BIM・FM研究部会 「ファシリティマネジメントのためのBIM」
	【第9夜】 11/20 (水)	WS0596	品質評価手法研究部会 「ファシリティ品質に対する評価項目の考え方-トイレを例に-」
		WS0597	運営維持手法研究部会 「ファシリティマネジャーのための運営維持入門」

【第9夜】11/20(水) [WS0596/WS0597]

【第1時限】品質評価手法研究部会

部会長 野瀬 かおり 氏

「ファシリティ品質に対する評価項目の考え方」

- トイレを例に -

当部会では、ファシリティの品質を7つの評価軸(安全性・信頼性・快適性・機能性・耐用性・保水性・環境保全性・社会性・品格性・多様性・心理配慮性)で評価することを提案しています。今回は、この7つの軸の考え方を説明し、具体的な評価項目をオフィスのトイレを使ってご紹介します。また、当部会で開発したトイレの評価票を例に、評価票の作成方法を説明します。トイレ以外のファシリティにも利用できる方法です。

【第2時限】運営維持手法研究部会

部会長 吉瀬 茂 氏

「ファシリティマネジャーのための運営維持入門」

プロのファシリティマネジャーを目指して仕事を始めたけれど、いつ何をどの様にしたら良いのか迷っているあなたへ、運営維持手法研究部会から取組みの『きっかけづくり』を提供します。ファシリティマネジメントの原点でもある運営維持とは何か、ファシリティマネジャーに必要な資質(視点や業務のポイント)等について、参加者の皆さんと一緒に考え、この機会に運営維持について理解を深めて頂ければと思っています。

部会の活動方針と基本テーマは「『納得感もてる最良の運営維持』を目指して」施設を利用するすべての人々の視点に立ったファシリティ運営維持の品質に関する検討を行っています。

【セミナー概要】

・開催会場 JFMA会議室

・開催時間 18:15~20:00 ※秋の夜学校は、1夜につき2部会・2時限共に参加をお願いします。

・参加費用 1,000円(JFMA会員・非会員問わず)

【参加申込方法】

・必ず事前に参加申込みをお願いします。

・JFMAホームページ(ウィークリーセミナーページ)の「Web入力フォーム 参加申込み」よりお申込みください。
(JFMAトップページMENU「セミナー・報告会」>「ウィークリーセミナー」)

【お問合せ先】

公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会 (JFMA)

〒103-0007

東京都中央区日本橋浜町 2-13-6 浜町ビル6F

電話: 03-6912-1177

FAX: 03-6912-1178

URL: <http://www.jfma.or.jp/>

※ 詳しくはホームページ(ウィークリーセミナー)をご覧ください

JFMA



※ 講演スケジュール・内容については、予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。

【第1夜】9/25(水) [WS0580/WS0581]

【第1時限】ユニバーサルデザイン研究部会

部会長 似内 志朗 氏

「コンパクト&ユニバーサル、
これからの日本に不可欠なユニバーサルデザイン」

人口減少と高齢化が急速に進む日本において、改めてユニバーサルデザインが地域・建築・ワークプレスのキーワードのひとつになっている。とりわけスポンジ化を乗り越えた地方創生やまちづくりを、コンパクトかつユニバーサルという切り口から考えてみたい。

【第2時限】こころとからだのウェルビーイング研究部会

部会長 高原 良 氏

「ファシリティマネジメントとウェルビーイング」

生産年齢人口が減少する中で、ウェルビーイングは生産性を向上させるための重要な企業戦略となっている。さらにワークプレイスにおける働き方や空間としての環境性能が、働く人のウェルビーイングに影響をもたらすという認識も浸透し、こういった視点でファシリティの改善に努める企業も増加してきている。本セミナーでは、ウェルビーイングにまつわる企業の動向とファシリティマネジメントに求められる役割について解説する。

【第2夜】10/02(水) [WS0582/WS0583]

【第1時限】オフィス・ワークプレイスの知的生産性

部会長 齋藤 敦子 氏

「知的生産を支えるワークプレイスの条件」

労働人口の減少、高齢化社会に直面している日本は、企業および官民連携によるイノベーションや働き方改革が今後の成長に欠かせない重要な視点である。労働集約型のオフィスから知識創造型のワークプレイスへ。多様なワーカー同士の共創、知的生産を支えるワークプレイスとはどのようなものか。先進事例からその要素を探りつつ、近年、進めている某社におけるビフォー&アフターの分析から、今後求められるワークプレイスの条件について解説する。

【第2時限】人と場へのFM投資価値研究部会

部会長 岡田 大士郎 氏

「FM投資効果を可視化する
『Work&FMTech』最前線」

FM投資価値とは、組織や社会の発展に向けた『コーポレート&ソーシャル・ウェルビーイング』と、社会で働くすべての人々の『ヒューマン・ウェルビーイング』の調和の実現に向けて組織社会「場」をプロデュースしてゆく価値といえる。この「価値」を創造してゆくプロセスとしての「場」づくりの技法と、その効果を経営者に理解してもらう手法の一つである『WorkTech』並びに『FMTech』の最前線と、その具体的な活用法を紹介する。

【第3夜】10/09(水) [WS0584/WS0585]

【第1時限】エネルギー環境保全マネジメント研究部会

部会長 横山 健児 氏

「再生可能エネルギーを取巻く最新動向」

温室効果ガスの削減を目指した国際的な枠組みの中で、日本では2030年に再生可能エネルギーの比率を22～24%に増加させること、2050年には経済的に自立した再生可能エネルギーを主力電源化することが目標となっている。

本講座では、国内外の再生可能エネルギーを取巻く最新動向についてエネルギー別に概観すると共に、固定価格買取（FIT）制度の見直しと与える影響や需給調整市場等の導入拡大に向けた取り組み状況について解説する。

【第2時限】キャンパスFM研究部会

部会長 藤村 達雄 氏

「大学のファシリティマネジャーの役割」
-改正私立学校法施行に向けて-

改正私立学校法が、2020年4月に施行され、学校法人は管理運営の改善のためにガバナンス強化が求められる。この法改正では、①中期計画策定の義務化、②役員の責任の明確化、③監事機能の充実、④評議員会機能の充実などが規定された。文科省の小委員会のまとめでは、中期計画期間は原則5年以上とされ、盛り込むべき事項として教学、人事、施設、財務等が示された。来々年4月施行の改正私立学校法を契機に、ファシリティマネジャーとして管理運営の改善のために「先ず、何から手を付けたら良いか、その次に進めるのは」をテーマに、国立大学の法人化において様々な改善を経験した部会長が発表する。

【第4夜】10/16(水) [WS0586/WS0587]

【第1時限】リスクマネジメント研究部会

部会長 上倉 秀之 氏

「初級FMリスクマネジメントと
Facility・DIGチェック項目の概要」

FMにおいて、リスクマネジメントは戦略的に中長期的視点で考える必要があります。また、施設は立地リスクが大きくその後の運用に影響します。

今回の夜学校では、新総務部配属者の方やファシリティマネジャー取得者の方を対象とした、FMにおける「リスクマネジメントの基礎」と「施設・災害イメーゼトレーニングゲーム（Facility・DIG）」における施設の構造・設備・運用等のチェック項目の概要を説明します。

【第2時限】ヘルスケアFM研究部会

部会長 森 佐絵 氏

「病院のファシリティマネジメント入門」

災害拠点病院の指定要件にBCP策定と訓練が義務付けられた事や、大病院の電源喪失などの事象が報告されている事などから、多くの病院が切迫感を持って試行錯誤していますが、皆さん計画策定に苦慮しています。ヘルスケアFM研究部会員の近年の関心事はBCPと情報化です。今回はこの2点に絞って、病院のBM（ビルマネジメント）から一歩進んだ、FM視点でのファシリティマネジメントの事例をご紹介します、病院のFMのエッセンスを考えてみます。

【第5夜】10/23(水) [WS0588/WS0589]

【第1時限】CREマネジメント研究部会

部会長 大野 晃敬 氏

「CRE(企業不動産)のマネジメント事例研究」

国土交通省によるCRE戦略を実践するためのガイドラインでは、「CRE戦略の実践は、企業の経営戦略の一環であり、経営者等が積極的に主導すべき重要な業務である」との認識が示されています。本研究会でもCREをいかに経営資源として認識し、どのように効率的にマネジメントするかという切り口で各企業の取り組みを共有してきています。今回は、組織運営体制について、日本とグローバル企業と比較することで、課題解決方法などについて、わかりやすく解説いたします。

【第2時限】FM財務評価手法研究部会

部会長 大山 信一 氏

「FM財務評価の基礎知識」

FM財務評価は「FMの経営への貢献」を財務の視点から説明するためのコミュニケーションツールです。働き方改革、環境配慮、ICT導入、防災・減災や国際標準化への対応など、多くの経営課題はFMと深い関わりがあります。これらに要する経費や投資を最適化することがFM財務の役割です。ファシリティコスト評価、施設資産評価、施設投資評価及びライフサイクルコスト評価により、経営に貢献するFM施策を評価、選定するためのポイントを解説します。

【第6夜】10/30(水) [WS0590/WS0591]

【第1時限】インフラマネジメント研究部会

副部会長 岩佐 宏一 氏

「インフラ点検のすゝめ」

当部会は、老朽化の進んだインフラ施設に対し、官民連携、包括維持管理等インフラマネジメントの観点において検討、実施している地方自治体への調査、人材育成、及びISOの活用等について調査研究を目的に発足しており、設立から3年を過ぎ今までの部会成果としてインフラ施設の点検技術者育成の観点から「インフラ点検のすゝめ」を出版することとした。この教本の内容と使い方を説明するとともに、次回出版予定の「技術編版」へ繋げるための先進事例を紹介する。

【第2時限】公共施設FM研究部会

部会長 高橋 康夫 氏

「公共施設等総合管理計画」から
「個別施設計画」の策定へ」

全国の自治体においては、「公共施設等総合管理計画」の策定を終え、今後の展開を模索している中、2017年3月23日付けの、インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議で「インフラ長寿命化基本計画」に基づき、インフラ老朽化対策を取り組むこととし、2020年度末までのできるだけ早い時期に「個別施設計画」を策定することとされています。

そこで、「公共施設等総合管理計画」で示された、施設総量の削減や、長寿命化計画等を基にして策定される「個別施設計画」の実践的なあり方を提起します。

【第7夜】11/06(水) [WS0592/WS0593]

【第1時限】FMプロジェクトマネジメント研究部会

部会長 吉井 隆 氏

「オフィスづくりのための
FMプロジェクトマネジメント基礎講座」

昨今は企業を取り巻く環境変化（労働環境、技術革新、地球環境対応、グローバル化など）から企業のオフィスへの期待やオフィスづくりに必要な手法が変わりつつあります。本講座では、既刊の「総務の山田です」シリーズ及びFMA公式ガイド「ファシリティマネジメント」に加え、昨今の企業環境変化に対応するオフィスづくりのFMプロジェクトマネジメント手法を分かりやすく説明します。

【第2時限】FM戦略・企画研究部会

部会長 高藤 眞澄 氏

「FM戦略の立案・実施のポイント」
（企業経営から地域経営まで）

FM戦略は、FM業務全般をカバーするとともにFM業務のスタートポイントとなる重要な業務であり、十分な理解が求められます。まずは「公式ガイド ファシリティマネジメント」に基づき、初心者向けに企業経営におけるFM戦略・計画の全体像を概括するとともに、FM戦略・計画の立案・実施のためのポイントについて事例紹介を交えて解説します。事例紹介では、FM戦略のコア業務の一つである施設整備計画をリスクマネジメントの視点から解説します。次に、FM戦略に深く関わる「持続可能な開発目標」（SDGs）を取り上げ、企業戦略との関係や「まちづくり」の地域経営戦略との関係について紹介し、最後に、当部会の「都市・地域の持続可能性とFM戦略」に関する「SDGs未来都市」を含めた今後の研究予定を紹介いたします。

【第8夜】11/13(水) [WS0594/WS0595]

【第1時限】コンピュータ活用研究部会

部会長 天神 良久 氏

「FM領域で係わるIoT新技術の動向」

IoT：Internet of Things の活用は、産業構造を大きく変えている。IoTは、世の中に存在する様々な物体（モノ）に通信機能を持たせ、インターネットに接続し相互に通信することにより、自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うことである。IoTの技術要素は、①インターネット②無線（Wi-Fi）③デバイス（スマホ、携帯端末、PC、センサー）④アプリケーションソフト⑤データアナリティクス（データ分析）から構成されている。FM領域でもIoT新技術が入ってきた。

【第2時限】BIM・FM研究部会

部会長 猪里 孝司 氏

「ファシリティマネジメントのためのBIM」

BIM(Building Information Modeling)はFMの強い味方です。FMが必要とする建物に関するさまざまな情報は、BIMから入手できます。今回はBIMとは何か、FMとBIMとの関係を分かりやすく解説し、今年8月に発行した「ファシリティマネジメントのためのBIMガイドライン」をもとに、BIMを活用するための準備すべきことやファシリティマネジャーの役割について説明します。